

教科・科目		学科・学年	単位数	教科書
国語・言語文化		普通科・1年	2	新編言語文化(東京書籍)
科目の概要と目標		社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、言語文化に対する理解を深め、論理的に考える力や想像する力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高めて、自分の思いや考えを広げたり深めたりし、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を身に付けることができるようにする。		
学期	単元	学習内容	到達度目標	
1 学期	随筆	「さくらさくらさくら」 『『美しい』ということ』	・随筆を読んで、筆者のものの見方や感じ方を読み取ることができる。 ・古文と現代文との違いを知り、文語のきまりを理解することができる。 ・説話の面白さを味わい、古文の世界に親しむことができる。 ・漢文の特色を知り、きまりを理解することができる。 ・格言や故事成語を読んで、漢文の世界に親しむ。 ・目的に応じて、正確に文字を書くことができる。	
	古文入門	「古文に親しむ」 「児のそら寝」 「用光と白波」 「絵仏師良秀」		
	漢文入門	「訓読の基本」		
	言語活動			
2 学期	小説2	「とんかつ」 「雨漏りの音」	・小説に親しもうとする態度を身に付けることができる。 ・表現に注意しながら登場人物の心情を読み取ることができる。 ・古文の表現に慣れ、作者の考えを叙述を基に捉えることができる。 ・作品の内容を踏まえて、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めることができる。 ・格言や故事成語を読んで、漢文の世界に親しむことができる。 ・漢詩を音読し、優れた表現に親しむことができる。 ・漢詩にうたわれた情景や作者の心情を読み取ることができる。 ・目的に応じて、分かりやすく文字を書くことができる。	
	随筆	「徒然草」 「枕草子」		
	漢文入門 漢詩	「故事成語」 「絶句と律詩一七首」		
	言語活動			
3 学期	詩歌	「柳あをめる」 「雪の深さを」 「冬が来た」 「少年の日」 「I was born」	・詩や短歌、俳句に親しみ、深く読み味わうことができる。 ・描かれている内容から主題を読み取り、小説を深く味わうことができる。 ・詩歌に表れたものの見方、感じ方、考え方を捉えて内容を解釈することができる。 ・特徴的な表現の技法とその効果について理解することができる。 ・漢詩を音読し、優れた表現に親しむことができる。 ・漢詩にうたわれた情景や作者の心情を読み取ることができる。 ・目的に応じて、分かりやすく効果的に文字を書くことができる。	
		「折々のうた」		
	漢詩	「絶句と律詩一七首」		
	言語活動			